

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日:	令和8年5月13日
事業者名:	美濃工研株式会社

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み		関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	建設副産物の適正処理と再資源化を推進するとともに、省資源・省エネルギーに取り組み、環境負荷の低減に努める。		③すべての人に健康と福祉を,⑪住み続けられるまちづくりを,⑦エネルギーをみんなにそしてクリーンに	令和7年度 建設副産物の適正処理と再資源化を徹底するとともに、省資源・省エネルギーを推進し、環境負荷の低減に取り組んでいる。 産業廃棄物適正処理率：100%	指標	建設工事における資源の有効活用や廃棄物の削減、省エネルギーの推進により、循環型社会の実現と環境負荷の低減に取り組む。
					目標	2030年までに 産業廃棄物適正処理率：100% エコドライブ実施率：100% コピー用紙使用量：2025年度比20%削減
社会	安全で安心な水道インフラの整備を通じて地域住民の暮らしを支えるとともに、安全教育や資格取得支援を継続し、従業員が安心して働ける職場環境づくりと地域社会への貢献を推進する。		③すべての人に健康と福祉を,④質の高い教育をみんなに,⑥安全な水とトイレを世界中に	令和7年度 公共水道工事を中心に地域インフラの整備・維持に取り組むとともに、安全教育の実施や資格取得支援を継続し、安全で働きやすい職場環境づくりを推進している。 重大労働災害件数 0件 安全教育実施率 100%	指標	地域インフラの安定的な整備・維持に継続して貢献するとともに、労働災害の防止、技術者の育成、安全意識の向上を図り、誰もが安心して働ける職場環境を実現する。
					目標	2030年までに 重大労働災害件数 0件を継続 安全教育実施率 100% 資格取得者数 毎年1名以上 年次有給休暇取得率 80%以上
経済	品質の高い施工と技術力の向上により持続可能な経営基盤を確立するとともに、人材育成や生産性の向上を通じて地域経済の発展に貢献する。		⑨産業と技術革新の基盤をつくろう,⑧働きがいも経済成長も,④質の高い教育をみんなに	令和7年度 公共工事を中心に品質の高い施工を提供するとともに、資格取得支援や技術力向上に取り組み、地域の雇用維持と安定した事業運営を行っている。 資格保有者数 7名 工事成績評定点 70点以上	指標	技術力・生産性のさらなる向上により安定した経営基盤を確立するとともに、人材育成を推進し、地域社会から信頼される企業として持続的な成長を目指す。
					目標	2030年までに 資格保有者数 2025年度比 10%増加 工事成績評定点 70点以上を維持
ガバナンス	チェック					
	☒	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 ＜具体的な内容を記載＞ 経営方針や年度目標を社内で共有し、安全会議や社内会議を通じて取組状況を確認するとともに、必要に応じて改善を行っている。				
	☒	SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。 事務所の受付・掲示板にて、取組みを掲示している。				